

2019年度(2020年3月31日現在)貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
現金及び預貯金	7,425	保険契約準備金	3,852
預貯金	7,425	支払備金	1,302
有形固定資産	50	責任準備金	2,549
建物	30	その他負債	3,876
その他の有形固定資産	19	再保険借	242
無形固定資産	585	未払法人税等	146
ソフトウェア	585	預り金	1
その他資産	3,388	未払金	1,292
未収保険料	571	仮受金	2,177
共同保険貸	515	資産除去債務	16
再保険貸	192	退職給付引当金	22
外国再保険貸	1,626	賞与引当金	15
未収金	360	繰延税金負債	2
未収収益	0	<b>負債の部合計</b>	<b>7,768</b>
預託金	39	<b>(純資産の部)</b>	
仮払金	81	資本金	3,150
		資本剰余金	2,850
		資本準備金	2,850
		利益剰余金	2,319
		その他利益剰余金	2,319
		繰越利益剰余金	2,319
		<b>株主資本合計</b>	<b>3,680</b>
		<b>純資産の部合計</b>	<b>3,680</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>11,448</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>11,448</b>

(注)

1. 有形固定資産の減価償却は、定額法によっております。
2. 無形固定資産の減価償却は、定額法によっております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。
3. 退職給付引当金は、従業員の退職給付に充てるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。なお、退職給付債務は簡便法を採用しており、退職給付に係る期末自己都合要支給額を基準に算出した額を退職給付引当金に計上しております。
4. 賞与引当金は、従業員の賞与に充てるため、支給見込額を基準に計上しております。
5. 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。ただし、損害調査費、営業費及び一般管理費等の費用は税込方式によっております。なお、資産に係る控除対象外消費税等は、仮払金に計上し、5年間で均等償却を行っております。
6. 有形固定資産の減価償却累計額は17百万円であります。
7. 関係会社に対する金銭債権総額は216百万円、金銭債務総額は626百万円であります。
8. 繰延税金資産の総額は853百万円であり、その発生原因別の主な内訳は、責任準備金積立超過額403百万円、繰越欠損金265百万円、支払備金積立超過額101百万円、減価償却超過額55百万円であります。なお、回収可能額に鑑み、繰延税金資産の総額853百万円から評価性引当額として全額を控除しており、繰延税金資産については貸借対照表に計上しておりません。また税務上の繰越欠損金は265百万円の全額が繰越期限5年超であり、評価性引当額として全額を控除しており、繰延税金資産はありません。  
繰延税金負債の総額は2百万円であり、全額が資産除去債務であります。

9. 金融商品に関する事項は、次のとおりであります。

(1) 金融商品の状況に関する事項

金融商品に対する取組方針

当社は保険業法に基づく損害保険事業を行っております。保有する資産は保険契約者等に対する責任を履行するための原資であることを鑑み、安全性と流動性の確保を目的とした短期的な預貯金を中心の金融商品を活用し、デリバティブ取引は行わない方針であります。

金融商品の内容及びそのリスク

当社が保有する金融商品は主として預貯金であります。預貯金は預金保険制度において全額保護対象の決済性普通預金及び預入期間3カ月以内の定期預金であります。

金融商品に係るリスク管理体制

当社が保有する預貯金のうち、決済性普通預金は預金保険制度において全額保護対象であるため、リスクは有しておりません。また定期預金については、取締役会において決定されたリスク管理方針に基づき、リスク管理方法や手続等の詳細を明記した資産運用リスクに関する諸規定を定めております。これに基づき、業務執行部門が随時リスク管理を行うとともに、リスク管理部門が別途モニタリングを実施し、四半期毎に取締役会に報告しております。

金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価については、市場価格に基づいております。なお、市場価格がない場合には合理的に算定された価額によることとしております。

(2)金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。  
なお、時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品は保有しておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
預貯金	7,425	7,425	

(注)金融商品の時価の算定方法

預貯金

時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

10.(1)支払備金の内訳は、次のとおりであります。

支払備金(出再支払備金控除前)	3,908百万円
同上にかかる出再支払備金	2,605百万円
差引	1,302百万円

(2)責任準備金の内訳は、次のとおりであります。

普通責任準備金(出再責任準備金控除前)	3,781百万円
同上にかかる出再責任準備金	1,967百万円
差引(イ)	1,813百万円
その他の責任準備金(ロ)	736百万円
計(イ+ロ)	2,549百万円

11. 1株当たりの純資産額は19,703円25銭であります。

算定上の基礎である普通株式に係る当期末の純資産額は3,680百万円、当期末の普通株式の数は186,780株であります。

12. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

2019年度( 2019年4月1日から ) 損益計算書  
 2020年3月31日まで

(単位：百万円)

科 目	金 額
経常収益	4,403
保険引受収益	4,322
正味収入保険料	4,215
支払備金戻入額	107
資産運用収益	0
利息及び配当金収入	0
その他の経常収益	80
経常費用	3,815
保険引受費用	2,092
正味支払保険金	1,322
損害調査費	278
諸手数料及び集金費	201
責任準備金繰入額	694
営業費及び一般管理費	1,722
経常利益	588
特別損失	12
その他の特別損失	12
税法引前当期純利益	575
法人税及び住民税	120
法人税等調整額	1
法人税等合計	119
当期純利益	456

(注)

1. 関係会社との取引による収益総額は762百万円、費用総額は1,040百万円であります。

2. (1)正味収入保険料の内訳は、次のとおりであります。

収入保険料	20,626 百万円
支払再保険料	16,411 百万円
差引	4,215 百万円

(2)正味支払保険金の内訳は、次のとおりであります。

支払保険金	15,796 百万円
回収再保険金	14,474 百万円
差引	1,322 百万円

(3)諸手数料及び集金費の内訳は、次のとおりであります。

支払諸手数料及び集金費	249 百万円
出再保険手数料	450 百万円
差引	201 百万円

(4)支払備金戻入額(は支払備金繰入額)の内訳は、次のとおりであります。

支払備金戻入額(出再支払備金控除前)	203 百万円
同上にかかる出再支払備金戻入額	311 百万円
差引	107 百万円

(5)責任準備金繰入額(は責任準備金戻入額)の内訳は、次のとおりであります。

普通責任準備金繰入額(出再責任準備金控除前)	80 百万円
同上にかかる出再責任準備金繰入額	571 百万円
差引(イ)	491 百万円
その他の責任準備金繰入額(ロ)	202 百万円
計(イ+ロ)	694 百万円

3. 利息及び配当金収入の内訳は、すべて預貯金利息であります。

4. その他特別損失12百万円は、コーポレートロゴマークおよびコーポレートロゴ変更等にかかる一時費用であります。

5. 1株当たりの当期純利益は2,443円17銭であります。

算定上の基礎である普通株式に係る当期純利益は456百万円、普通株式の期中平均株式数は186,780株であります。

6. 関連当事者との取引は、以下のとおりであります。

種類	会社名 (住所)	資本金 (百万円)	事業の内容	議決権等の 被所有割合 (%)	関連当事者との関係	
					役員の兼任等	事業上の関係
親会社	KDDI株式会社 (東京都新宿区)	141,852	電気通信事業	51 (間接)	出向 2人	当社への 間接出資
		取引内容		取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
		雑収入 代理店手数料等		2 126	未払金	11
親会社の 子会社	au Reinsurance Corporation (ミクロネシア)	1,500	再保険事業	-	-	再保険の引受
		取引内容		取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
		出再保険金等 出再保険料		14,024 15,188	外国再保険貸	1,626
親会社の 子会社	株式会社KDD Iエボルバ (東京都新宿区)	100	BPO事業	-	-	人材派遣等
		取引内容		取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
		人材派遣費用等		118	未払金	9
その他の 関係会社	あいおいニッセイ 同和損害保険 株式会社 (東京都渋谷区)	100,005	損害保険業	49	-	当社への出資
		取引内容		取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
		出再保険金等 出再保険料等		620 796	再保険貸等 再保険借等	216 147

7. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。